

## 地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	南九州市茶業振興会
役職	地域おこし協力隊
氏名	高久博子
着任日	令和2年2月1日

活動月	令和2年10月（着任：9ヶ月）
主な活動	<b>1. Facebook用写真撮影・記事作成・投稿</b> <b>2. 茶園・地域訪問</b> <b>3. 知覧お茶を飲む会</b>

### 1. Facebook用写真撮影・記事作成・投稿

まだまだコロナウィルスの影響がある中、今月は外部行事（学校でのお茶授業）が多く開催され、Facebook取材のため、3か所の小学校を訪問した。

まず顕娃小学校では、5年生の手摘みとお茶づくり（手もみ）体験、知覧茶を学ぶ授業が行われた。

霜出小学校では、5年生の手摘みと乗用型摘採機の体験、茶工場見学とお茶の淹れ方教室、松山小学校は、3年生のお茶の当てこと試飲と玉露のお浸し試食、4年生は知覧茶の成り立ちとお茶スポット紹介授業が行われた。顕娃小、霜出小の5年生は実際にお茶を飲むまでの過程、お茶がどのようにつくられているか学び、若い3年生、4年生は、まずお茶の知識を学ぶ授業で、生産地として、段階的に子どもたちに茶育をしている様子を拝見した。

家族が茶業関係者という子どもさんも多く、お茶に親しみを感じ、すでに知識を持っている子どもたちに、さらに家庭でも勉強、体験できないような、お茶体験をしてもらい、お茶への理解を深めてもらう、ふれあい授業の大切さを実感した。海外の方へは、あまり子どもたちの話題は取り上げていないが、国内については、生産地としてこの事業を引き続き発信していくべきであると思う。



## 地域おこし協力隊活動報告書



### 2. 茶園・地域訪問

今月の茶園訪問は、地域おこし協力隊の加藤アドバイザーのご案内で、以前から希望していた雪丸を訪問することができた。

真田幸村と伝えられるお墓へは、車を止められる場所から、森の中の坂道を片道約 10 分のウォーキングで、到着。場所もわかりにくく、坂道は急で、大きな石も多く、初めて訪れる女性なら、ひとりで行くことは難しいところである。予想より、お墓への森の中の道は急だったが、このお墓近辺の茶園は開聞岳も見えて素晴らしく、大河ドラマ出演者も訪れた場所であり、以前ウォーキングツアーを行ったこともあるそうだ。今後も知覧茶の茶園スポットのひとつとして、後岳や、茶ばっけん丘とともに、紹介されてほしいと思う。



### 3. 知覧お茶を飲む会

最後に、今月はじめて自宅縁側で、近隣の方を招いて、お茶（知覧茶）を飲む会を催した。お茶のテーマを決め、何種類か飲み比べをして、日頃なかなかじっくり味わうことのない、お茶の味に親しんでもらい、またその特徴を紹介することが目的である。今回は知覧深蒸し茶で、3 種類の品種を使

## 地域おこし協力隊活動報告書

っているブレンド知覧茶を3つ選び、試飲した。同じ知覧茶として販売されているお茶であるが、ブレンドされている品種によって違う味で、それぞれ美味しさがあることを参加者とともに体験し、Facebookで紹介した。来月はまた違うテーマで開催したいと考えている。

